

# 山口新聞

平成28年3月18日(金)

NO.194

農地・水・環境

## 守ろう 地域の手で



当地域は山口市の東端で周南市に接している。周囲を中国山脈に囲まれた純農村で、清流島地川流域の水田で作る米は昔からおいしい。

地域内には、2011年創業のロハス島地温泉があり。神経痛や関節痛などに効果のある天然ラジウム温泉のリピーターは多く、住民わずか2千人の地域に年

化が進み、耕作放棄地の発生や一部担い手への負担などが課題となっている。5年、10年先を考えたとき、担い手が耕作しやすいほ場にし、美田を孫子に残したいとの思いで、有志がほ場

間1万人も訪れる。徳地和紙も有名で、「紙すきの匠」が伝統工芸を守っている。

あわせて多面的支払いの整備事業の実施に向けた協議を始めた。

194

## 山間地の挑戦始まる！

島地環境保全会（山口市）

上 排水路の草刈り作業  
下 役員の皆さん



夫▽会員＝97人、農家（70戸）、石曾根、中村、矢井、下津屋、大久保、中畑、下畑の7自治会▽設立＝2015年7月12日▽連絡先＝山口市徳地山畑12、吉賀靖夫さん、電話08335・54400

【メモ】会長＝吉賀靖夫  
〔金曜日掲載〕

CCTV